

いなぶ支所だより

vol.007

令和5年5月9日発行

稲武地区の人口と世帯数 (令和5年4月1日現在)

- ◆人口：2,031人 (前年同月比：▲54人)
- ◆世帯数：942世帯 (前年同月比：▲6世帯)

空き家情報バンク制度 (令和5年4月15日現在)

- ◆入居者募集中のHP掲載物件数：6件
- ◆令和5年度入居実績：0組 (0名)

令和5年度 区長会の皆さんをご紹介します

区長会は、自治区を核とする地域づくり・人づくりに寄与し、自治区相互の情報共有、行政機関との連携・調整などの役割を担っています。

令和5年度の稲武地区区長会は、青木孝夫区長会長はじめ各自治区の区長13名で活動を進めていきます。一年間、よろしくお願いいたします。

(敬称略)



稲武町自治区
松嶋 清元



大野瀬町自治区
西尾 和也
(新任)



押山自治区
瀧澤 育夫
(新任)



小田木町自治区
青木 孝夫
【会長】



川手自治区
山田 保仁
(新任)



黒田町自治区
澤田 好司
(新任)



桑原町自治区
今泉 雅博
(新任)



御所貝津町自治区
泉澤 昇



富永町自治区
伊藤 秀治
【総務委員】



中当自治区
原田 勝元
【副会長】



夏焼町自治区
松井 義昭
(新任)



野入町自治区
小木曾 良弘
【会計】



武節町自治区
安江 一真

バス利用者数看板ができました！

「バスを利用しよう！」という意識を広めるため、稲武地域生活交通利用促進委員会は名古屋大学と協力して、稲武バス停前にどんぐりバス（稲武地域バス）利用者数のわかる看板を設置しました。

どんぐりバスの存続のためには、皆様がバスを必要とし、利用していただく必要があります。

おでかけ予約バスは、以前は前日午後5時までに電話で予約する必要がありましたが、令和4年度からは、当日利用する1時間前までに電話で予約すれば利用できるようになり、急なおでかけの際にも利用できます。

普段、車で移動されている方も、たまにはバスを利用したお出かけもいかがでしょうか。



バス利用者数看板

おでかけ予約バス 予約はこちら



☎ 82-3690

- ◆運行日時：
月・水・金 (午前8時～午後5時)
- ◆予約受付時間：
午前8時～午後5時

面ノ木の新緑を見に行こう！

面ノ木へお出かけの際は「96:面ノ木園地」バス停が便利です



稲武の動きを見てみよう

<地域会議>

地域会議は、地域住民の意見（課題）を集めて、まとめ、市長へ伝えるための組織です。

稲武地域会議は、4月より、新たに深見友和委員（稲武地区ブロックPTA 所属）を迎え、大島年春会長はじめ16名の新体制で令和5年度の活動をスタートさせました。

4月20日（木）には、今年度、第1回目となる稲武地域会議 全体会が開催され、次回会議で市より質問（諮問）が予定されている「森林管理」に関して、意見出しを行いました。

今年度も「諮問・答申」「提言」をとおして、地域の課題や気づいたことを市に伝え、よりよい地域づくりのために、ご尽力いただきます。



令和5年度地域会議委員（三江委員欠席）

◆ 令和5年度 稲武地域会議委員（敬称略）

安藤 直人	小木曾 良弘	長江 倫常子	松井 克悟
石橋 佳子	河合 辰朗	新美 広高【副会長】	松原 尚矢
海野 浩	土屋 桂子	西尾 昌直	三江 元博
大島 年春【会長】	中 拓二	深見 友和（新任）	安江 一真

<稲武地域まちづくり推進協議会>

2月の協議会では、稲武地域生活交通利用促進委員会による取組発表等や、ファーストキャリアさんから稲武地区に関する提案を受け、意見交換を行いました。

また、稲武地域林業振興協議会からの確認事項について報告しました。

3月の協議会では、稲武地域林業振興協議会及び豊田市稲武支所による取組発表を行いました。



議事録は豊田市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

（上記 QR コードからお入りください）

わくわく事業活動紹介

「グリーンフェス実行委員会」は、ダンスグループやバンド、民謡等、稲武地域や周辺地域で活動する様々なパフォーマーの総合発表会の場をつくり、地域の人たちに楽しんでもらうとともに、出演者にやりがいを感じてもらったり、目標を見つけてもらう場を提供したいという思いから、昨年度より稲武の地でフェス（発表会イベント）を開催する活動を立ち上げました。今年度は、わくわく事業として、6月4日（日）に「OUTDOOR GARDEN INABU Green Fes.2023」を開催します。

同イベントでは、ステージイベントの他に飲食物販の出店や体験コーナー（ワークショップ）等の開催も予定されています。是非、皆さんご参加のうえ、自然に囲まれたフェスをお楽しみください！

※イベント詳細は、4ページ「イベント情報」をご覧ください。



いなぶグリーンフェスティバル事業

団体：グリーンフェス実行委員会
代表：西尾昌直（稲武町）
補助金額：900,000円（委託費、使用料、印刷製本費等）



ゆいの輪

令和5年
5月号

豊田市社会福祉協議会稲武支所 住所：441-2521 豊田市桑原町中村5番地
電話：82-2068 FAX：82-3604 MAIL：inabu@toyota-shakyo.jp

令和5年度 豊田市社会福祉協議会稲武支所長 挨拶

深緑の候、稲武地区の皆さんにおかれましてはご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃は豊田市社会福祉協議会の事業に対し、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

令和4年度は「with コロナ」のなか、多世代交流や子どもの居場所、福祉状況を理解していただく教室など地域、在宅福祉活動を積極的に実施しました。

今年度も、地域の皆さんが気軽に交流、参加できるイベントの開催や福祉啓発活動を実施し、福祉人材の育成・確保・定着に向け取り組みます。

地域福祉の総合拠点として、職員一同頑張ります



令和5年度 職員一同



地域福祉活動促進 いなぶふくしの教室

社会福祉協議会（社協）会費にご協力をお願いします

社会福祉協議会（社協）では、5月中旬より自治区長様、組長様などのご協力により、会費のご協力をお願いしています。～皆様から寄せられた会費の主な使い道～

- 多世代交流、ボランティア活動の支援
- 車いす、車いす車両の貸し出し
- 小、中学校への福祉教育の応援
- 地域ふれあいサロン事業 など

高齢者の相談窓口「いなぶ包括支援センター」です

新年度になり、メンバーが変わりましたので、ご紹介させていただきます。

困ったことがあれば、気軽にご相談ください！



介護支援専門員 杉田 よしこ 美子	主任介護支援専門員 まつい 正宏	社会福祉士 原田 康弘(新人)	保健師 なかねゆみこ 由美子
-------------------------	---------------------	--------------------	----------------------



ご相談はこちらまで
☎82-2530
※夜間・休日は足助病院
に転送されます

イベント情報

2023 ふるさとふれあいウォーキング 歩かまい稲武

- ◆日 時：5月21日（日）※少雨決行
午前9時30分～午後2時30分
（受付は午前11時まで）
- ◆集合場所：稲武どんぐり工房
- ◆参加料：1,000円/人 ※未就学児無料
（保険料、参加賞・おやつ、300円クーポン付）
- ◆問合せ：ふるさとふれあいウォーキング実行委員会
<稲武商工会内> TEL：82-2640

OUTDOOR GARDEN INABU

グリーン フェス
Green Fes. 2023 <令和5年度わくわく事業>

- ◆日 時：6月4日（日）午前10時～午後5時
※6月3日（土）開催の「アウトドアガーデンいなぶ」主催
イベントと合同開催！！
- ◆場 所：アウトドアガーデンいなぶ
（住所：稲武町日影ゾレ3-1）
- ◆参加料：無 料
- ◆内 容：ステージ出演（バンド演奏、ダンス等）
ワークショップ、飲食物販出店等

詳細はこちら



足助消防署 稲武出張所からのお知らせ

5月から9月は細菌性の**食中毒**が発生しやすい時期です。正しい対策をとって**食中毒**から身を守りましょう。



足助消防署 稲武出張所
電話（82-3099）

食中毒の原因菌を

- ① **つけない** → 必ず手を洗う。食品をつかむものは、生ものとお他のものを別に用意。
- ② **ふやさない** → 生鮮食品やお惣菜などは、できるだけ早く冷蔵庫に入れる。
- ③ **やっつける** → 食品（特に肉や魚）は中心部まで十分に加熱しよう。

食中毒と思ったら・・・

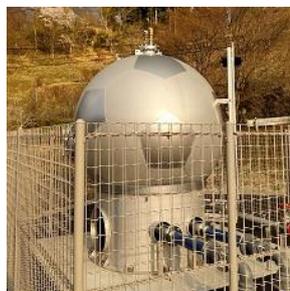
おう吐や下痢の症状は原因物質を排除しようという体の防衛反応です。早めに医師の診断を受けましょう。

足助警察署からのお知らせ

自転車に 乗るなら必ず ヘルメット ～自転車を安全に利用しよう～

愛知県では、令和3年3月に「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が制定され、同年10月1日から全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務となっていました。令和5年4月からは道路交通法の改正により、日本国内の全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。

ヘルメットは転倒した際に頭部を守り、けがの発生や程度を抑えるのに大きな効果があります。自転車を運転するときには、大人も子供も乗車用ヘルメットを着用しましょう。



<これはなに？>

道の駅どんぐりの里いなぶの多目的広場（どんぐり横丁仮設店舗跡地）に設置された

・・・！？ サッカーボール ！？

実は、これは災害時に給水タンクになる水道設備です。
普段は水道管の一部として機能し、災害時には中に溜まっている水で給水することができます。
稲武の安心が一つ増えました。

掲載してほしい地域情報など、ご意見、ご要望等ございましたら、稲武支所までお寄せください

編集・発行／豊田市役所稲武支所

〒441-2513 愛知県豊田市稲武町竹ノ下1-1 / TEL 0565-82-2511 / FAX 0565-82-3272 / E-mail: inabu-shisho@city.toyota.aichi.jp

いなぶ支所だよりは豊田市 HP（トップページ→市政情報→地域振興部→稲武支所）からもご覧になれます

<豊田市 HP> <https://www.city.toyota.aichi.jp>